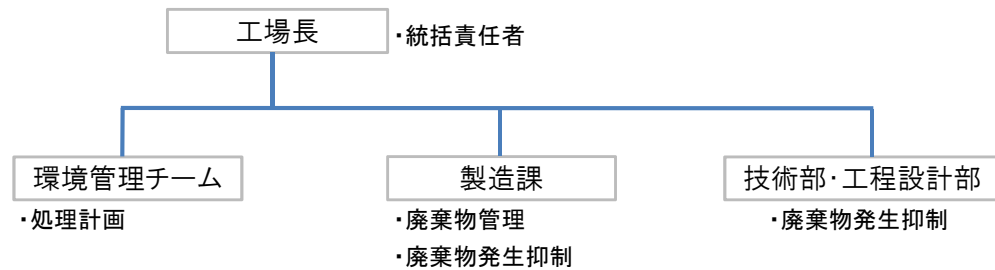


様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)
(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書		2023年6月23日
浜松市長		殿
提出者		
住 所		浜松市北区新都田1-6-1
氏 名		(株)クラブ都田工場 神原安男
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)		
電話番号		053-428-5411
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。		
事業場の名称	(株)クラブ 都田工場	
事業場の所在地	浜松市北区新都田1-6-1	
計画期間	2023年4月1日 ～ 2024年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
① 事業の種類	製造業	
② 事業の規模	製造品出荷額 23.33億円	
③ 従業員数	110名(都田工場)	
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	<div><div>発生源</div><div>PTC粉体工程</div><div>PTC排水処理</div><div>ECH-DES工程</div><div>廃棄物</div><div>汚泥(有害)①</div><div>汚泥(有害)②</div><div>腐食性廃酸①</div><div>腐食性廃酸②</div><div>腐食性廃アルカリ</div><div>委託処理・処分</div><div>コンクリート固型化(埋立)</div><div>中和施設</div><div>中和施設</div></div>	

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・ロス低減、歩留まり向上などの取組みを実施した。 ・定期的な設備メンテナンスを実施した。 ※新規案件の受注（生産数増加）に伴い廃棄物量が増加		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・発生工程管理部署及び関連部署による歩留り向上やロス低減の取組み継続する。 ※但し、継続して受注量が増加する為排出量は増加見込み		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃棄物の種類及び処分方法に応じて分別を実施している。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・前年と同様の管理を継続実施する。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・予定無し。		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1	
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・予定無し。		

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種 類	別紙1	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種 類	別紙1	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・予定無し。		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種 類	別紙1	
	全 処 理 委 託 量	t	t
		優良認定処理業者への処 理 委 託 量	t
		再生利用業者への処 理 委 託 量	t
		認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t
	(これまでに実施した取組) ・廃棄物処理を委託している業者に対し、計画的に監査等を実施して適正を確認している。 ・廃棄物処理許可証やマニフェストの管理を徹底している。		

	②計画	【目標】		
		特別管理産業廃棄物の 種 類	別紙 1	
		全 処 理 委 託 量	t	t
		優良認定処理業者へ の 処 理 委 託 量	t	t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
		認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への 処 理 委 託 量	t	t
		(今後実施する予定の取組) ・継続して同様の管理を実施していく。 ・優良認定処理業者への委託を推進する。		
※事務処理欄				

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

<別紙1>

特別管理産業廃棄物の種類			引火性 廃油	腐食性 廃酸	腐食性 廃アルカリ	有害汚泥	合計
前年度 実績	① 特別管理産業廃棄物発生量 (t)		0.07	111.86	52.10	6.88	170.91t
	自ら 処理	② 自ら直接再生利用した量					0.00t
		③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入した量					0.00t
		④ 自ら中間処理した量					0.00t
		⑤ ④のうち熱回収を行った量					0.00t
		⑥ 自ら中間処理した後の残さ量					0.00t
		⑦ 自ら中間処理により減量した量					0.00t
		⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量					0.00t
		⑨ 自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入した量					0.00t
	処理 委託	⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.07	111.86	52.10	6.88	170.91t
		⑪ ⑩のうち優良認定業者への処理委託量	0.07	111.86	52.10	6.88	170.91t
		⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量					0.00t
		⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量					0.00t
		⑭ ⑩のうち⑬以外の熱回収業者処理委託量					0.00t
今年度 計画	① 特別管理産業廃棄物発生量 (t)		0.07	111.86	52.10	6.88	170.91t
	自ら 処理	② 自ら直接再生利用する量					0.00t
		③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入する量					0.00t
		④ 自ら中間処理する量					0.00t
		⑤ ④のうち熱回収を行う量					0.00t
		⑥ 自ら中間処理した後の残さ量					0.00t
		⑦ 自ら中間処理により減量する量					0.00t
		⑧ 自ら中間処理した後再生利用する量					0.00t
		⑨ 自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入する量					0.00t
	処理 委託	⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.07	111.86	52.10	6.88	170.91t
		⑪ ⑩のうち優良認定業者への処理委託量	0.07	111.86	52.10	6.88	170.91t
		⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量					0.00t
		⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量					0.00t
		⑭ ⑩のうち⑬以外の熱回収業者処理委託量					0.00t